

事業概要

1. 件名

「情報システムユーザースキル標準 (UISS)活用促進のための調査」

(本事業は、一般社団法人日本情報システム・ユーザー協会に委託し、実施した)

2. 背景・目的

今日、ITは産業の基盤あるいは社会生活の基盤となっており、ITを利用した様々なサービスや製品は日常生活に不可欠でありながらも、ITを利用していることを意識しないほどに浸透している。IT基盤を支える人材に求められるスキルは年々高度化の一途を辿っており、わが国の発展や国際競争力向上のためには、継続的な人材育成への取り組みが必要となっている。

独立行政法人情報処理推進機構（以下「IPA」という。）ITスキル標準センターでは、ユーザー企業の情報システムに関わる部門や人材に必要なスキル及び知識を網羅的に整理・一覧化した「情報システムユーザースキル標準*1」（以下「UISS」という。）により、人材の育成に対する投資が効率的であるような環境づくりを目指し、普及啓発活動を日々行っている。

しかし、UISSは普及率が伸びていないという問題がある*2。一つ目の原因は、現行のUISSの人材像がユーザー企業においてITを受身的に維持管理する情報システム部門を前提に定義されており、今後必要とされるITを利活用してビジネスに貢献する情報システム部門の人材像を定義していない点である*3。二つ目の原因は、自社以外のUISS導入企業が直面した課題や対応策がオープンでなく、UISSの利活用で課題に直面するユーザー企業にとって解決策が得られないために、UISSの利活用が難しい点である。

上記の問題に取り組むために、ITを利活用することによりビジネスに貢献できる人材像及びUISSの課題に対する対応策についての調査を実施し、ユーザー企業においてUISSをより活用し易くすることを目的とする。

*1 情報システムユーザースキル標準 (UISS: Users' Information Systems Skill Standards)

*2 「IT人材白書2012」<http://www.ipa.go.jp/jinzai/jigyuu/about.html>

*3 「情報システムユーザースキル標準 IS機能の可視化による組織力向上のために Ver.2.2」

3. 実施内容

3.1. 実施内容

① IT を利活用する UISS 人材像の調査

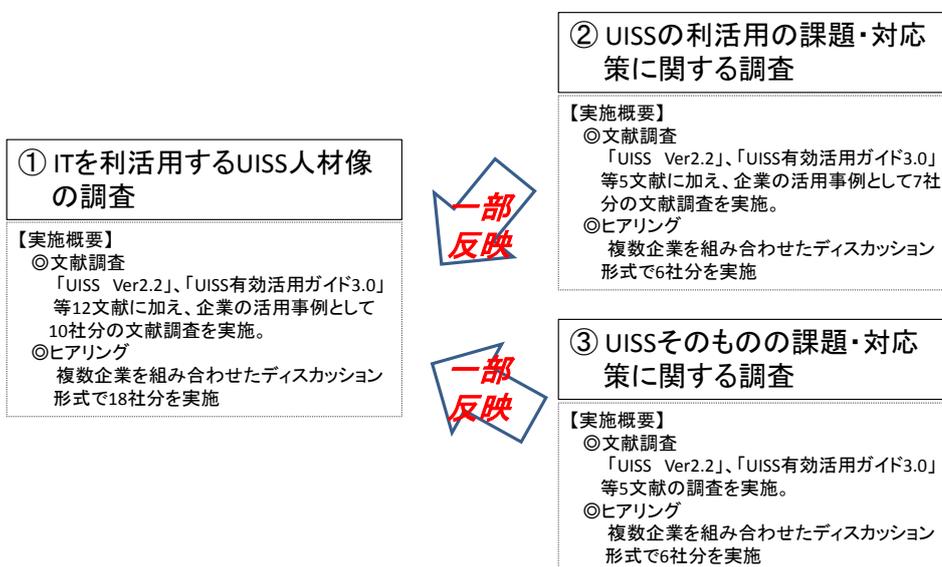
… IT を利活用してビジネスに貢献する UISS の人材像を定義。

② UISS の利活用の課題・対応策に関する調査

… UISS の利活用における課題と対応策を調査。

③ UISS そのものの課題・対応策に関する調査

… UISS そのものに内在する課題と対応策を調査。



3.2. 参考文献

・「情報システムユーザースキル標準（UISS）」

独立行政法人情報処理推進機構（IPA）

<http://www.ipa.go.jp/jinzai/itss/index.html>

・「情報システムユーザースキル標準（UISS）～IS 機能の可視化による組織力向上のために～Ver2.2」

http://www.ipa.go.jp/jinzai/itss/news/uiiss_v2.2.html

独立行政法人情報処理推進機構（IPA）

- 「情報システムユーザースキル標準 有効活用ガイド Ver3.0」
独立行政法人情報処理推進機構（IPA）
http://www.ipa.go.jp/jinzai/itss/news/uiss_guide_v3.0.html
- 「共通キャリアスキルフレームワーク (CCSF)」
独立行政法人情報処理推進機構（IPA）
<http://www.ipa.go.jp/jinzai/itss/ccsf/download.html>
- 「スキル標準事例集」
独立行政法人情報処理推進機構（IPA）
http://www.ipa.go.jp/jinzai/itss/skill_case_study.html

以上